

表彰

◆救急医療功労者厚生労働大臣表彰
一般社団法人 大島郡医師会



9月8日に行われた「救急医療功労者厚生労働大臣表彰式」において、

一般社団法人 大島郡医師会（嶋元徹会長）が、団体の部（全国で三団体）で表彰されました。

大島郡医師会は、休日当番医制の実施、地域医療充実強化、小児救急医療啓発事業講習会など各種講習会・研修会を精力的に開催しており、長年にわたり地域の救急医療の確保、救急医療対策の推進に貢献した功績が認められました。

◆山口県精神保健福祉協会表彰

宮崎邦子さん（和田）

（周防大島認知症を支える会「ひだまりの会」）

町と株式会社大島興業は「災害時におけるし尿等の収集運搬の協力に関する協定」を締結することになり、9月22日、役場大島庁舎において調印式が行われました。

災害時には通常の収集運搬に加え、避難所等のトイレや損壊した便槽の汚物など様々な対応が必要とされ、協定により人材や資機材の集中投入や、同社が加入する山口県環境整備事業協同組合への応援要請も可能となります。協定の締結にあたり椎木町長は「大変心強い。町民の皆さんに一番大きな安心がもた

らされる」と期待を寄せ、大島興業の川中辰宏社長も「災害時に住民の皆さんが安心して生活していただけるよう努めたい」と抱負を述べられました。



▶協定を締結した椎木町長（右）と大島興業・川中社長

中高一貫教育だより ③

連携4中学校合同で学習会を実施

8月24日、連携4中学校の3年生68名が周防大島高校安下庄校舎に集まり、合同学習会に参加しました。5教科それぞれ分野ごとの3クラスに分かれて学習を進めました。今年度は昨年の反省を踏まえ、授業終了後に確認問題テストを実施し、授業の理解度を把握しました。

【合同学習会の感想】

・基礎クラスで全ての教科の基本を学べて良かった。自分の苦手なところも見つけ、勉強しないといけないところを新しく発見できた。

・受験に向けての大事なポイントがよくわかった。

・町内の3年生が集まって学習することで、自分の意識もあがって良かったと

思う。

連携4中学校の生徒が互いに切磋琢磨しながら学習するという、有意義な体験ができた1日になりました。

2日間英語漬け！イングリッシュキャンプ

8月17日・18日、橘ウインドパークで、21回目となるイングリッシュキャンプが開催されました。連携4中学校の生徒と周防大島高校の生徒合わせて14名が参加しました。それに対し、県内の高校と教育委員会から集まったALTの数は11名。ほぼ1対1で交流することができました。アルファベットを並び替えて単語を作成するアクティビティや、英語の指示によるフールツバスケットなど、様々なアクティビティを参加者全員が楽しみ、英語を実際に話すことに慣れ親しみました。

参加した生徒からは、「去年よりも英語が理解できるようになっていったし、去年いらっしやったALTの方とも触れ合えて良かった」という声が聞かれました。



合同学習会の様子



イングリッシュキャンプの様子